

平成 30 年度林野庁補助事業 木質バイオマスの産業用等熱利用実態調査 成果報告会  
「産業部門における木質バイオマス熱利用の普及に向けて」のご案内

大きな熱需要がある産業部門の工場で木質バイオマス熱利用を導入することにより、燃料代の削減や CO2 排出量の削減、地域産業や自治体施策への貢献、BCP への対応など、様々なメリットが得られる可能性があります。一方で、これまで木質バイオマス熱利用は、木材関連産業や温浴施設、自治体関連施設などを中心に導入が進められてきており、木材関連産業以外の製造業では導入事例が少ないのが実状です。

それらの背景を踏まえて、(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会は、平成 30 年度林野庁補助事業「産業用等熱利用実態調査」により、全国の製造業等の工場における木質バイオマス熱利用の導入事例などを調査し、導入のためのガイドブックを作成しました。

本成果報告会では、今後導入を検討される事業者等を対象として、ガイドブックに整理した木質バイオマスの導入可能性や導入のポイント、具体の導入事例などを紹介する予定です。なお、この成果報告会は、第 4 回国際バイオマス展の会期中に行う林野庁補助事業の成果報告会 (2/27~3/1) の最終日に行います。

### 開催概要

- 日 時 : 2019 (平成 31) 年 3 月 1 日 (金) 11:00~13:00 (予定)
- 場 所 : 東京ビッグサイト (東 8 ホール・第 4 回国際バイオマス展内)  
東京都江東区有明 3-11-1
- 定 員 : 200 名 (申し込み先着順)
- 主 催 : 一般社団法人日本木質バイオマスエネルギー協会
- 申込方法 : 下記ホームページより事前登録をお願いいたします。  
<https://reed-speaker.jp/Conference/201902/sew/top/?id=BM&conference#RIN>

### 報告内容 (予定)

1. 産業部門における木質バイオマス熱利用の実態と可能性
  - 木質バイオマス熱利用の必要性、導入のメリット、導入実態と可能性
  - 先行事例の実態調査、意向調査の結果概要
2. 木質バイオマス熱利用の導入のポイント
  - 木質バイオマス熱利用システムの導入プロセス
  - 実態調査から分かった導入のポイント
3. 産業部門における木質バイオマス熱利用の普及に向けて  
(進 行 : 公益財団法人自然エネルギー財団 上級研究員 相川 高信 氏)  
(登壇者 : カルビーポテト (株)、(株)白松、  
NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク 理事長 泊 みゆき 氏)
  - 木質バイオマス熱利用の導入事業者による事例報告  
製菓工場 (カルビーポテト(株) 帯広工場)、製塩工場 (株)白松 浜御塩工房竹敷) を予定
  - 今後の普及に向けたパネルディスカッション

